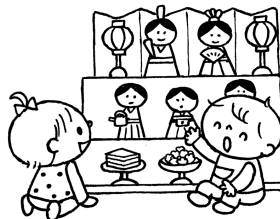




3月リーゴ上小田井保育園だより



春の訪れを告げる花の便りが届き始めました。いよいよ締めくくりの月です。子どもたちもたくましく成長しました。一緒に過ごすことのできた1年間をととても喜ばしく、誇らしく思います。あとひと月足らずですが、変わらず元気に過ごしたいと思います。

先日は、お忙しい中クラス懇談会にお越し頂きありがとうございました。リーゴでの生活の一部を見て頂くことが出来ました。乳幼児期の生活は、遊び＝学びです。自分から興味を持って、遊びに

主体的に関わりながら、チャレンジを繰り返していきます。何度も繰り返し体験することで自分の世界が広がっていきます。その中で非認知能力（生きる力）が養われていきます。そんな、子どもたちの日常が垣間見られた懇談会だったのではないかと思います。

一般財団法人 こども財団
リーゴ上小田井保育園
園長 小山 邦子
NO.103

3月の予定

- ・おひなまつりコンサート 3月4日(月)
ヤマハのエレクトーン講師の金田さんにエレクトーンを演奏して頂きます。
- ・身体測定 3月4日(月)～3月8日(金)
- ・内科検診 3月5日(火)
13:30～やまかわこどもクリニックの山川先生が来て下さり、定期健診を行います。
万が一、健診で再診が必要な事がある場合は、個別にお知らせ致します。
- ・避難訓練 3月11日(月)
- ・お別れ遠足 3月14日(木)
つばめ組と保育者で出かけます。行先は、**レゴランド**です。おうちで作って頂いたお弁当を持って出かけるので、お手数ですがお弁当をご用意ください。
なお、つばめ組以外のクラスは給食です。
- ・お別れ会 3月22日(金)
- ・卒園式 3月23日(土)
お仕事の都合で保育の必要なお子さんについては、園長・主任までご相談ください。
- ・入園式 3月30日(土)
お仕事の都合で保育の必要なお子さんについては、園長・主任までご相談ください。

お願いとお知らせ

- ・一度、書類をお返します。加筆修正をして3月15日(金)までにご提出ください。
- ・3月分の保育料の口座引き落としは、3月15日(金)です。3月は他の月より早くなっていますのでご注意ください。
- ・小学校就学前に保育所保育要録(保育園での生活を記入したもの)を小学校に送ります。何かご質問があれば園長・主任・担任までお尋ねください。

クラスの様子

もも組

戸外遊びが大好きなもも組さん。外に出掛けるまでの準備も覚えて、帽子を自分で出してきて被ったり、上着に袖を通そうとしたり、靴下や靴を自分で履こうとしたりと自分でやりたい、できるよという気持ちも育ってきています。園庭では、築山の上まで一人で上手に登れるようになり、あちこちを走り回っている子もいます。お散歩では、園の周辺を保育者と一緒に手を繋いで歩いています。歩ける距離もだんだん延びてきていて、ご近所の花壇の花、車などの色々な物を眺めるのを楽しみにして歩いています。体調の変化に気を配りながら、これからもいっぱい体を動かし戸外での遊びを楽しみたいと思います。

ゆず組

豆まきでは、自分で作ったお面をかぶり、「鬼は外！」と鬼退治。楽しく新聞紙の豆を投げていると、幼児さんの可愛い鬼が登場！ビックリして固まってしまう子、すみっこに隠れる子、必死で新聞紙の豆を拾って投げる子がいました。最後は、鬼に豆を当てて喜ぶ姿がとても可愛かったです。散歩では、お友だちと手を繋いで公園まで歩きました。時々歩きながらウトウトしちゃう子もいますが、みんな頑張って歩けるようになってきました。雨の日は、パズルやお絵描きに夢中になって「できた」「次は、どれ？」と楽しんでいます。また、トイレの時にどの子も便座に座れるようになって、タイミングが合うと成功することが増えています。進級に向けて期待が持てるように関わっていきたいと思います。

さくらんぼ組

お散歩の行き先が増え、南問屋公園に行ったり、パロー周辺を歩いたりしています。「今日はどこに行きたい？」と聞くと「カエルさんの公園！」と言っています。距離のある公園に行くので、途中でのハプニングもよくあり、雨が降ってきて雨宿りをしながら「雨やまないね…帰れるかな」と心配していると奇跡的にちょうど雨がやんだり、公園のトイレが難しくて山田支所に助けを求めると、とても親切に多目的トイレに案内して下さって無事にトイレを済ませることができたりして、思わぬハプニングもうまく乗り越えてお散歩を楽しんでいます！

3月は幼児クラスでのバイキング給食に参加する予定です。これまでは食器の片付けを自分でしてきましたが、バイキング給食では自分が食べる分を自分で盛り付けて席に運ぶこともします。また新しい経験をして、進級に備えたいと思います。さくらんぼ組で過ごす最後の1ヵ月、みんなでたくさん笑って楽しんで、元気に過ごしたいと思います。

食育だより

2月2日(金)に、ひよこ・うずら・つばめ組さんたちに当日の給食メニューである「鬼ライス」の顔を作ってもらいました。角(ツノ)を魚肉ソーセージで、髪の毛を刻み海苔、目をグリンピース、口はきゅうり、牙(きば)はにんじんを使用して子どもたちには、お箸でトッピングしてもらいました。朝から子どもたちが給食室の窓から見学して「あれ、ツノだね！きつと」や「どうやって作るのかな？」とみんな楽しみにしていました。はじめに作り方を説明して、それから子どもたちに鬼ライス作りをしてもらいました。子どもたちの中には、牙を三角にのせるのではなく逆三角形におく子や、魚肉ソーセージを牙の代わりにして、にんじんを角にする子と、それぞれ個性的な鬼の顔ができて子どもたちはとても楽しんでくれました。ひよこ組さんで、少しお箸を使うのが苦手な子は手でトッピングをするなど一人ひとり工夫していました。食べるときもお友だち同士で見せ合いをしながら「おいしいね」や「見せて」「鬼ってこわくないかも」と話しながら自分の作った鬼ライスを楽しそうに食べていました。この日は、ご飯もおかずもほとんど残食がなく返ってきました。

幼児クラスでは4月当初から全員分のお箸を用意してきました。ひよこ組さんは、4月や5月辺りは興味をもって触るだけの子や、ぎこちないながらも使う子と様々でした。秋ごろからひよこ組のほとんどの子がお箸使うようになりました。中には、うずら組やつばめ組の子が使っているのを真似して覚える子や、保育者と一緒に給食を食べながら覚えていった子もいました。



ひよこ・うずら・つばめ組

先日のクラス懇談会に沢山のご参加ありがとうございました。今年1年の子どもたちの成長や姿を共有できた時間となりました。進学や進級を楽しみにしている子どもたち、その気持ちを大切に残りの1ヶ月楽しく過ごしていきたいと思います。

ひよこ

室内で遊んでいるとひよこ組の子どもたちが数人集まり病院ごっこが始まりました。1人が患者さん役になって、数人がお医者さん役になりフライ返しやお玉を使って診察をして遊んでいました。「この子は3歳だから優しくしましょうね」「今度は背中を見せてください」と子どもたちの中で設定がありイメージを共有しながら遊んでいました。子どもたちのちょっと面白い設定と会話のやり取りに保育者はクスツとしてしまい、またお友だちと一緒にイメージを膨らませながら遊ぶ姿に成長を感じました。思いがぶつかりトラブルになることもありますが、お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じお友だちとの繋がりが広がっていくといいなと思います。

うずら

園庭に出るとつばめ組のお友だちと一緒に鬼ごっこなどの身体を動かす遊びを楽しむ姿が増えてきました。体力がつき、「走るのが前より速くなった!」「タッチ1回もされなかった!」と嬉しそうに話してくれます。子どもたちと一緒に鬼ごっこをすると、保育者の体力が尽き何度も捕まってしまうことも・・・鬼がやりたくないからやらない、負けてしまうから、と言っていたうずら組さんですが、ルールのある遊びの面白さ、楽しさに気づきお友だちを誘って繰り返し遊ぶ姿もみられます。寒さが和らいできたので戸外で身体を動かしてたくさん遊んでいきたいと思います。

つばめ

公園で雲梯をしていたつばめ組の子どもたち、コツをつかみうまく進めるようになってきました。1本ずつ両手を揃えるように進んでいたのが、片手で1本ずつ掴んで進む方法もあることを知らせると繰り返し挑戦していました。「そろそろお昼だから帰る?」と提案すると普段なら早くご飯を食べたいと言って遊びをやめて帰る子どもたちですが「もう少しやっていく」と根気強く取り組んでいました。(この日は前半と後半に分かれて帰ったのでその後も遊ぶ時間がありました)たくさん経験を通して「できた!」という面白さを感じているからその姿だな、と感心させられた出来事でした。

